

社 会 科（3 学 年）

週時間数 4 時間

1 学習の手引き

使用教材	・教科書、ノート、資料集、ワーク、地図帳、タブレット
学習の進め方	・教科書の内容を板書やプリントで整理し、適宜資料やタブレットを用いて調べる学習も取り入れながら知識の習得を目指し、資料活用の技能を養っていく。 ・ペアや班で意見を共有したり、議論したりする場を設けることで、理解したことを自分の言葉で表現する力を養い、思考力・判断力・表現力を養う。 ・様々な資料を活用して学習内容への関心を高め、提出物や発表の機会を設けたり、自分の考えを表現する場を設けたりすることで、主体的な学びを引き出せるようにしていく。

2 学習の内容

学期	月	学習内容	評価方法
前期	4 月	○歴史的分野「第 6 章 近代の日本と世界」	・定期テスト ・単元のまとめの内容 ・学習の振り返りの内容 ・発表の内容 ・提出物の内容
		「第 7 章 二度の世界大戦と日本」	
	5 月	「第 8 章 現代の日本と世界」	
	6 月		
		＜夏休み＞	
	7 月	○公民的分野「第 1 章 現代社会と私たち」	
後期		「第 2 章 個人の尊重と日本国憲法」	
	9 月	「第 3 章 現代の民主政治と社会」	
	10 月	○公民的分野「第 4 章 私たちの暮らしと経済」	
		「第 5 章 地球社会と私たち」	
	11 月		
	12 月		
		＜冬休み＞	
	1 月	○公民的分野「終章 より良い社会を目指して」	
	2 月		
	(3 月)	各分野の演習	

3 評価の観点と内容・方法

観 点	内 容	評価方法
知識・技能	・年表、地図、グラフ、写真などの資料を適切に読み取ることができ、授業で扱った内容を理解し、知識を身につけている。	・定期テスト ・新聞作成
思考・判断・表現	・さまざまな社会科の見方や考え方をもち、意見や感想を自分の言葉で表現できる。	・定期テスト ・単元のまとめの内容 ・発表の内容
主体的に学習に取り組む態度	・知識・技能や思考力の修得にむけて粘り強く学習し、試行錯誤して自らの学習を調整しながら、自主的に取り組んでいる。	・発表の内容 ・提出物の内容 ・学習の振り返りの内容